

プレスリリース（仮訳）

監査監督機関国際フォーラム会合
2011年9月26-28日 於バンコク

会合のハイライト

- ・ 監査監督機関国際フォーラム（IFIAR）メンバーは、招きによりモニタリング・グループに参加することに合意した。
- ・ IFIAR メンバーは、国際的な6大監査ネットワークのグローバル CEO と議論を行った。
- ・ IFIAR メンバーは、最近の検査における発見事項を共有し、最近の監査ポリシーの進展について議論を行った。
- ・ IFIAR メンバーは、国際監査・保証基準審議会（IAASB）及び国際会計士倫理基準審議会（IESBA）の両議長と議論を行った。

2011年9月26日から28日にかけて、独立監査監督機関はIFIARの第10回会合に参加した。本会合はタイの監査監督当局（証券取引委員会（SEC：Securities and Exchange Commission））の主催により行われた。前回の会合以降、アルバニア、クロアチア及びポーランドの各当局がIFIARのメンバーとなり、メンバー総数は41となった。

IFIARはモニタリング・グループ¹におけるオブザーバーとしての役割について考慮し、招きを受けて正規メンバーとしてモニタリング・グループに参加することに合意した。

IFIARメンバーは、BDO、デロイト・トウシュ・トーマツ、アーンスト・アンド・ヤング、グラント・ソントン、KPMG及びプライスウォーターハウスクーパースの国際ネットワークのグローバルCEOと議論を行った。議論のテーマには、監査人の役割、監査報告書、監査委員会及びソブリン債を取り巻く国際ネットワーク側のプロセスに関する問題が含まれた。メンバーは、また、2010年3月にIFIARアブダビ会合でネットワークと議論したよく起こる問題事項に関してネットワークがとってきた対応に関する6大監査ネットワーク（GPPC：Global Public Policy Committee²）ワーキング・グループからの報告について議論を行った。これらの問題は、職業的懐疑心、連結財務諸表監査、審査担当者の役割（Engagement Quality Control Review）及び収益

¹モニタリング・グループは、国際的な監査品質に関連した分野での公益の向上にコミットした国際的な規制機関及び関連組織からなるグループであり、バーゼル銀行監督委員会（BCBS）、金融安定理事会（FSB）、証券監督者国際機構（IOSCO）、欧州委員会（EC）及び保険監督者国際機構（IAIS）、世界銀行で構成されている。

²GPPCは、6大監査ネットワークで構成されている。

認識である。ネットワークの各メンバーは、ポリシーに関する事項を議論するため、定期的にワーキング・グループと会うこと、及び当該事項への対処に係る進捗について最新の情報を提供することに同意した。

IFIAR メンバーは、機密でない検査発見事項も含めて、最近の各国の進展について議論を行った。

検査発見事項の分野の事例は以下を含む：

- ・ ディスクロージャーの監査
- ・ 監査証拠の品質
- ・ 専門家の業務の利用
- ・ 非監査業務の提供及び監査人の独立性を脅かすその他の脅威

国際監査・保証基準審議会（IAASB）議長であるアーノルド・シルダー教授は、IAASB の業務計画、戦略及び監査監督当局からのコメントを検討するプロセスについてプレゼンテーションを行った。テーマには、国際監査基準（ISA : International Standards on Auditing）の適用、監査報告書、ディスクロージャー及び監査の品質が含まれた。

ケン・ダクダック国際会計士倫理基準審議会（IESBA）議長は、IESBA の現在の活動及び倫理規程の現状について報告を行った。テーマには、非監査業務の提供、監査事務所のローテーション、IESBA 倫理規程の不注意による違反及び倫理規程の監督上の問題が含まれた。

IAASB 及び IESBA の両議長との議論は、両機関における基準設定活動に対する、IFIAR メンバーの検査活動からの重要なフィードバックの機会となった。

IFIAR メンバーは、監査人の報告モデル、監査人の独立性、客観性及び職業的懐疑心の向上、並びに監査の透明性の改善を含む監査ポリシーについて議論を行った。IFIAR メンバーは、コミュニケーション活動のレビューを含む2013年4月までの期間のIFIAR業務計画に合意した。次回会合は、韓国金融委員会（FSC : Financial Services Commission）及び金融監督院（FSS : Financial Supervisory Service）の招待により、2012年4月に、韓国の釜山において開催する。

更なる詳細

このプレスリリースの更なる詳細は、以下に照会されたい：

- ・ IFIAR 議長 – ポール・ジョージ英財務報告評議会（FRC : Financial Reporting Council）監査・専門職監視委員会ディレクター : +44(0)20-7492-2300 またはジョン・フーパーへのe-mail (j.hooper@frc.org.uk)
- ・ IFIAR 副議長 – ダン・ゲルザー米公開会社会計監督委員会（PCAOB : Public Company Accounting Oversight Board）委員 : +1-202-207-9252 またはe-mail (internationalaffairs@pcaobus.org)

補足情報

1. IFIARメンバーの詳細については、IFIARのウェブサイトwww.ifiar.orgを参照されたい。
2. 会合においては、ポール・ジョージ FRC ディレクターが議長を務め、ダン・ゲルザーPCAOB 委員が副議長を務めた。
3. 金融安定理事会（FSB）、保険監督者国際機構（IAIS）、証券監督者国際機構（IOSCO）及び世界銀行の代表もオブザーバーとして参加し、監査に関連する各々の活動状況について報告を行った。また、メンバーはバーゼル銀行監督委員会（BCBS）、欧州委員会（EC）及び公益監視委員会（PIOB）からも、各々の監査に関連する活動状況について、報告書を受け取った。
4. IFIAR は、次回検査ワークショップを、アブダビ会計責任委員会（ADAA : Abu Dhabi Accountability Authority）の招待により、2012年3月にアブダビにて開催することに合意した。ワークショップは、メイン・ワークショップと IFIAR の新メンバーを対象とした半日のオリエンテーション・ワークショップで構成される。